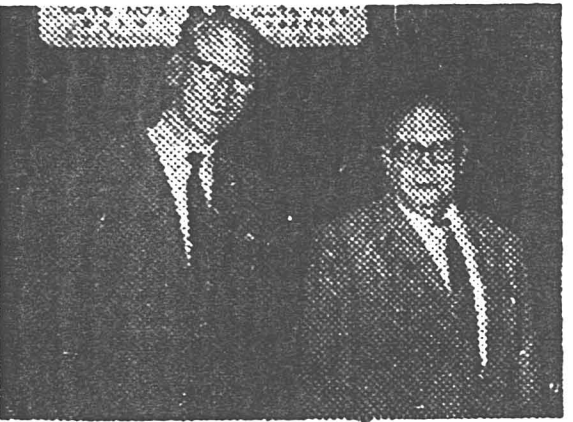


水俣病の研究で来熊

スウェーデンの二教授

水銀中毒研究のため来日中のスウェーデン・ルンド大学M・ベリング教授（衛生学）とカロリンスカ研究所のA・スワンソン助教授（職業病専門）が、二十一日午後六時半熊本空港に着いた。空港には徳臣熊大医学部教授らが出迎えた。

両氏の来日は、最近スウェーデンで魚から有機水銀が検出され、病名のつかない神経疾患が出ていたためで、二十四日熊大医学部で水俣病について各教授から説明を受けたあと、スウェーデンで起きている有機水銀禍について講演、二十五日水俣市を訪れる。



来熊したスウェーデンの学者